

## 第9回 全日本ラージボール卓球選手権大会 和歌山県予選会 開催要項

1. 開催日時 2026年4月30日(木) 午前9時～

2. 開催場所 和歌山県立体育館 補助館  
(こうふくホーム和歌山アリーナ)

3. 競技種目 イ. シングルス [代表枠： 一般種目、各年齢別種目合わせて男女ごとに9名]

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ①一般男子シングルス(年齢制限なし) | ⑩一般女子シングルス(年齢制限なし) |
| ②男子40 (40才以上)      | ⑪女子40 (40才以上)      |
| ③男子50 (50才以上)      | ⑫女子50 (50才以上)      |
| ④男子60 (60才以上)      | ⑬女子60 (60才以上)      |
| ⑤男子65 (65才以上)      | ⑭女子65 (65才以上)      |
| ⑥男子70 (70才以上)      | ⑮女子70 (70才以上)      |
| ⑦男子75 (75才以上)      | ⑯女子75 (75才以上)      |
| ⑧男子80 (80才以上)      | ⑰女子80 (80才以上)      |
| ⑨男子85 (85才以上)      | ⑱女子85 (85才以上)      |

ロ. 混合ダブルス 2名の合計年齢 [代表枠： 一般種目、各年齢別種目合わせて8組]

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| ①一般混合ダブルス (年齢制限なし)   | ②混合ダブルス80 (合計80才以上)  |
| ③混合ダブルス100(合計100才以上) | ④混合ダブルス120(合計120才以上) |
| ⑤混合ダブルス130(合計130才以上) | ⑥混合ダブルス140(合計140才以上) |
| ⑦混合ダブルス150(合計150才以上) | ⑧混合ダブルス160(合計160才以上) |

4. 競技方法 ①各種目とも11ポイント3ゲームマッチとする。  
②各種目ともリーグ戦または、トーナメント方式により行う。  
尚、いずれの方法を採用するかは参加申し込み人員により本会が決定する。

\*上記の代表枠(9名と8組)を超えた場合の代表選手(ペア)の選出について以下のとおりとする。  
[優先事項1] できるだけ幅広い年代から代表を選出する。従って申し込みが1名(ペア)の年代においては原則的にそのまま当人(ペア)が代表となる。  
[優先事項2] 優先事項1の後、残りの代表人数枠内で各年代の代表者数が同じになるようにする。  
[優先事項3] 優先事項2を考慮した後、なお人数が割り切れない場合はより高い年代を優先する。

(シングルの例) \*ダブルスも同様

申込数が一般1名、40代4名、60代5名、70代1名、80代4名の計15名の場合(代表9名)  
①優先事項1により、一般と70代の各1名は代表決定とする。  
②残り7名で、優先事項2、3により、各年代のバランスを考慮しつつより高い年代を優先して、代表枠を40代2名、60代2名、80代3名とする。

5. 競技ルール ①現行のラージボール卓球ルールによる。  
②使用球は、(公財)日本卓球協会公認球44mmプラスチックボールとする。  
③2026年度日本卓球協会制定のゼッケンを必ず着用すること。  
④同じユニホームによる対戦を避けるため、2種類以上のユニホームを持参すること。  
⑤表ソフトラバー(粒高ラバーを除く)のみが使用できる。またラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。  
⑥ラバーをラケットに貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTTAが公認した接着剤のみを使用すること。

6. 参加資格
- ①2026年度(公財)日本卓球協会加盟登録会員資格を有すること。  
未登録の場合は、加盟登録手続きを行うことにより参加資格を有する。
  - ②以下の種目の参加適用年齢は下記のとおりとする。
    - ㊦40 (40才以上) 昭和62年4月1日以前に生まれた者。
    - ㊧50 (50才以上) 昭和52年4月1日以前に生まれた者。
    - ㊨60 (60才以上) 昭和42年4月1日以前に生まれた者。
    - ㊩65 (65才以上) 昭和37年4月1日以前に生まれた者。
    - ㊪70 (70才以上) 昭和32年4月1日以前に生まれた者。
    - ㊫75 (75才以上) 昭和27年4月1日以前に生まれた者。
    - ㊬80 (80才以上) 昭和22年4月1日以前に生まれた者。
    - ㊭85 (85才以上) 昭和17年4月1日以前に生まれた者。
  - ③中学生以下の児童・生徒及び高体連日学連登録の選手は出場出来ない。
  - ④各選手は、シングルス、混合ダブルスの両種目に出場することが出来る。
  - ⑤第39回全国ラージボール卓球大会との重複出場は出来ない。
  - ⑥同一種目内において、一般と年代別の重複出場は出来ない。
  - ⑦混合ダブルスは同一都道府県内であれば、所属の異なる選手同士でペアを組むことができる。
  - ⑧日本国籍を有すること。外国籍の選手は出場できない。但し、下記の各号の1つでも該当すれば参加できる。(ダブルス種目に関しては、参加資格制限を設けない)
    - (イ)日本国民であった者の子(養子を除く)で引き続き3年以上住所または居所を有する者。
    - (ロ)日本で生まれた者で、引き続き3年以上住所または居所を有する者。またはその父、母(養父母を除く)が日本で生まれた者。
    - (ハ)外国で生まれた者で、引き続き10年以上居所を有する者。
    - (ニ)日本国民の配偶者たる外国人で婚姻の日から3年を経過し、かつ引き続き1年以上日本に住所を有する者。

7. 参加料 シングルス1名につき 1,500円 ダブルス1組につき2,400円  
※無条件出場者について
- ・2025年度第8回全日本ラージボール卓球選手権大会シングルスベスト8に入った者。
  - ・混合ダブルスベスト4の者は、推薦出場できる
- ※但し、無条件参加の場合上記金額の半額を納入のこと。**

8. 申込方法 別紙申込書に所定事項を明記し、郵便・FAX・メール何れかの方法にて申し込むこと。  
【申込先】 〒640-8155 和歌山市九番丁4-1 ラウムズ和歌山九番丁205号室 和歌山県卓球協会  
FAX.073-432-6939 e-mail watakukyo@jupiter.ocn.ne.jp

9. 参加料・加盟登録金の納入方法
- ①加盟登録金 加盟登録システムにより指定の方法にて支払うこと。
  - ②参加料等 銀行振込にて下記口座宛、納入のこと。

【振込口座】 紀陽銀行 和歌山中央支店 普通預金 329882 和歌山県卓球協会
---

- 【注記】
- ①上記振込により発行された振込金領収書をもって受領書に代えます。  
従って、本会より受領書の発行は致しません。
  - ②持参または郵送による参加料・加盟登録金の納入受付は一切致しません。当日も扱いません。  
従って、エントリーは参加料・加盟登録金の振込者に限りませので予めご了承下さい。

10. 申込期日 2026年4月17日(金)

11. 組み合わせ 本会において作成する。本会ホームページにも掲載いたします。

12. その他

①競技中に万一事故のあった場合、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。病気、事故に備えて各自保険証を持参して下さい。

②全国大会

日 程：2026年12月4日(金)～6日(日)

会 場：熊本県熊本市 ナースパワーアリーナ(熊本市総合体育館)

参加料：シングルス 4,000 円 ダブルス 5,000 円

以 上